

# <モーターボート競走事業会計>

## 1. 業務の概要

区 分		令和7年度	令和6年度	増 減	増減率
年間開催日数		130日	130日	-日	-%
舟券発売金 (主催)	年間総額	56,560,967千円	67,424,745千円	△10,863,778千円	△16.1%
	一日平均	435,084千円	518,652千円	△83,568千円	
売 上 金 (主催)	年間総額	53,867,589千円	64,214,047千円	△10,346,458千円	△16.1%
	一日平均	414,366千円	493,954千円	△79,588千円	
有 料 入 場 者 数	年間総人数	264,000人	239,330人	24,670人	10.3%
	一日平均	2,031人	1,841人	190人	

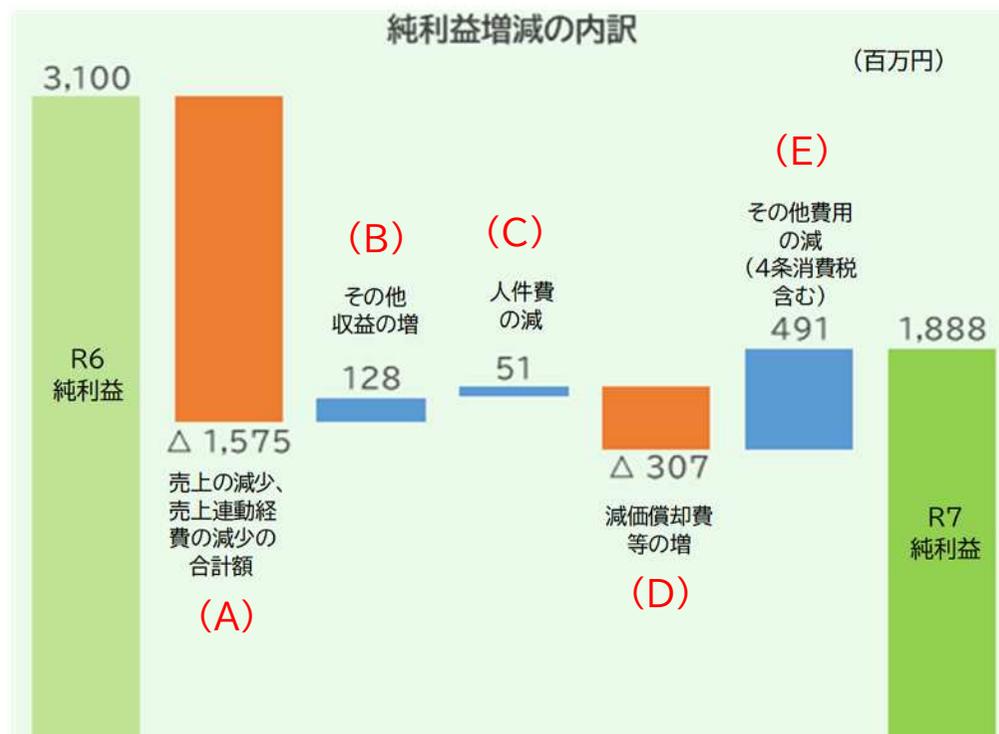
## 主なレース

レース名	開催日程	売上予算額
PG I ボートレースバトル チャンピオントーナメント	1月22日(木) ~ 1月25日(日)	68億円
G I 尼崎サンプルカップ (開設72周年記念)	3月14日(土) ~ 3月19日(木)	66億円
G III オールレディース (あまがさきピンクルカップ)	7月31日(木) ~ 8月5日(火)	49億円

## 2. 収益的収支と資本的収支(フローの視点)

(税込、単位:百万円)

区分		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	
収益的収支	経常損益	収入	60,602	71,512	① Δ 10,910	Δ 15.3%
		支出	58,594	68,139	② Δ 9,545	Δ 14.0%
		差引	2,008	3,373	Δ 1,365	
	特別損益	収入	0	0	0	0.0%
		支出	0	0	0	0.0%
		差引	0	0	0	
合計 (当年度純利益)		2,008 ③ (1,888)	3,373 (3,100)	Δ 1,365 (Δ 1,212)		
資本的収支	収入	0	10	④ Δ 10	-	
	支出	1,689	3,369	⑤ Δ 1,680	Δ 49.9%	
	差引(ア)	Δ 1,689	Δ 3,359	1,670		
補てん財源(イ)		2,956	4,176	Δ 1,220	Δ 29.2%	
利益処分繰出金(ウ)		Δ 2,848	Δ 1,804	Δ 1,044		
資金収支(ア+イ+ウ)		Δ 1,581	Δ 987	Δ 594		
資金残高		⑥ 7,699	9,280	Δ 1,581		



- ◆ 収益的収支の収入全体は109億1千万円減少 (①)、支出全体は95億5千万円減少 (②)、純利益は12億1千万円減少して18億9千万円 (③) の見込み
- ◆ 資本的収支の収入は1千万円の減少 (④)、支出は16億8千万円の減少 (⑤) の見込み
- ◆ 資本的収支の不足する額16億9千万円は、建設改良積立金などの自己財源で補てんし、年度末の資金残高は77億円 (⑥) の見込み

## 収益的収支(1/2)

### 収益的収入

(税込、単位:千円)

款 性質	令和7年度	令和6年度	増減額	主な増減理由
モーターボート競走事業収益	60,602,205	71,512,220	△ 10,910,015	
經常収益	60,602,204	71,512,219	△ 10,910,015	
開催収益	56,560,967	67,424,745	△ 10,863,778	主なグレードレース R7:PG I バトルトーナメント、G I センプルカップ R6:SGグランドチャンピオン、G I ダイヤモンドカップ、G I センプルカップ
受託収益	3,102,683	3,277,193	(A) △ 174,510	
その他収益	938,554	810,281	(B) 128,273	伊丹市施設使用料、中央団体補助金の増
特別利益	1	1	-	

### 収益的支出

(税込、単位:千円)

款 性質	令和7年度	令和6年度	増減額	主な増減理由
モーターボート競走事業費用	58,593,944	68,138,962	△ 9,545,018	
經常費用	58,593,943	68,138,961	△ 9,545,018	
人件費	596,380	647,851	(C) △ 51,471	
給料・手当等	556,714	594,971	△ 38,257	職員定数▲3人(28人←31人)
退職給付費	39,666	52,880	△ 13,214	
払戻金	40,166,371	47,881,208	△ 7,714,837	売上連動経費の減
委託料	5,812,155	6,498,224	(A) △ 686,069	売上連動経費(電投事務委託、場外発売事務委託等)の減
負担金、補助及び交付金	3,482,618	3,973,956	△ 491,338	売上連動経費(日本財団交付金、競走会交付金等)の減
減価償却費	854,607	684,432	170,175	冷温水発生装置及び投票機器等の更新に伴う増
資産減耗費	371,398	234,165	(D) 137,233	撤去工事費(競技エリア)の増
繰出金	320,000	320,000	-	
その他物件費	6,990,414	7,899,125	(A) △ 908,711	売上連動経費(返還金、電投システム利用料等)などの減
特別損失	1	1	-	

○前頁(E):その他費用は費用(A)のうち売上に連動しない経費

## 収益的収支(2/2)

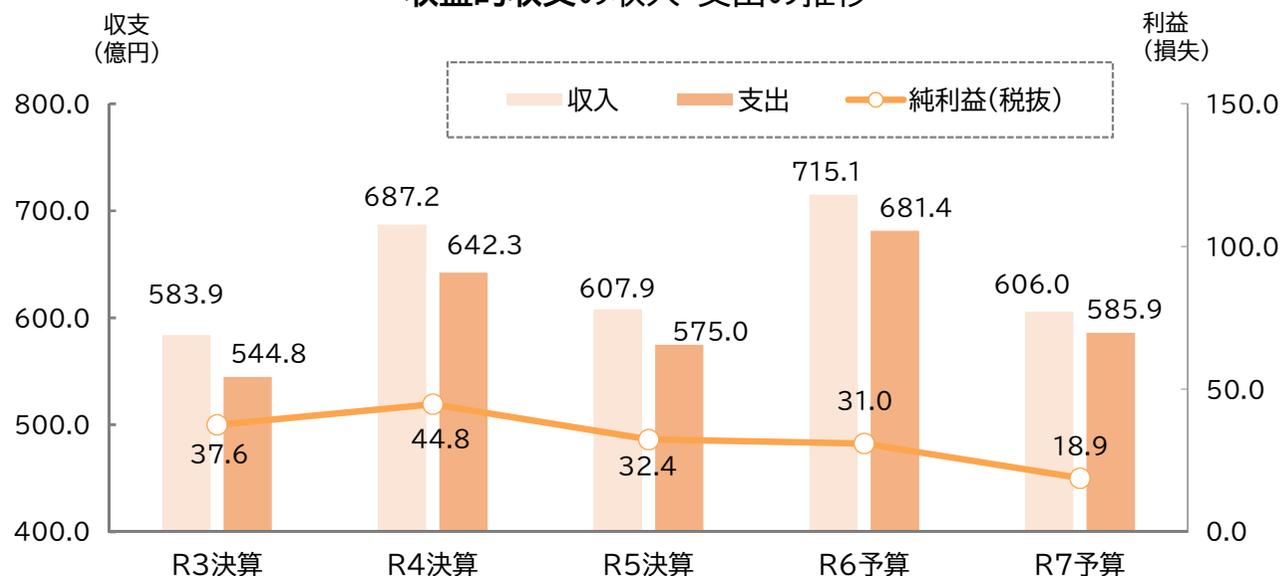
### 収益的収入

- ◆ 開催収益（舟券発売金）が前年度には開催されたSGグランドチャンピオン決定戦及びG1ダイヤモンドカップの開催がないことにより108億6千万円の減
- ◆ 電話投票の普及などにより、受託収益が1億7千万円の減

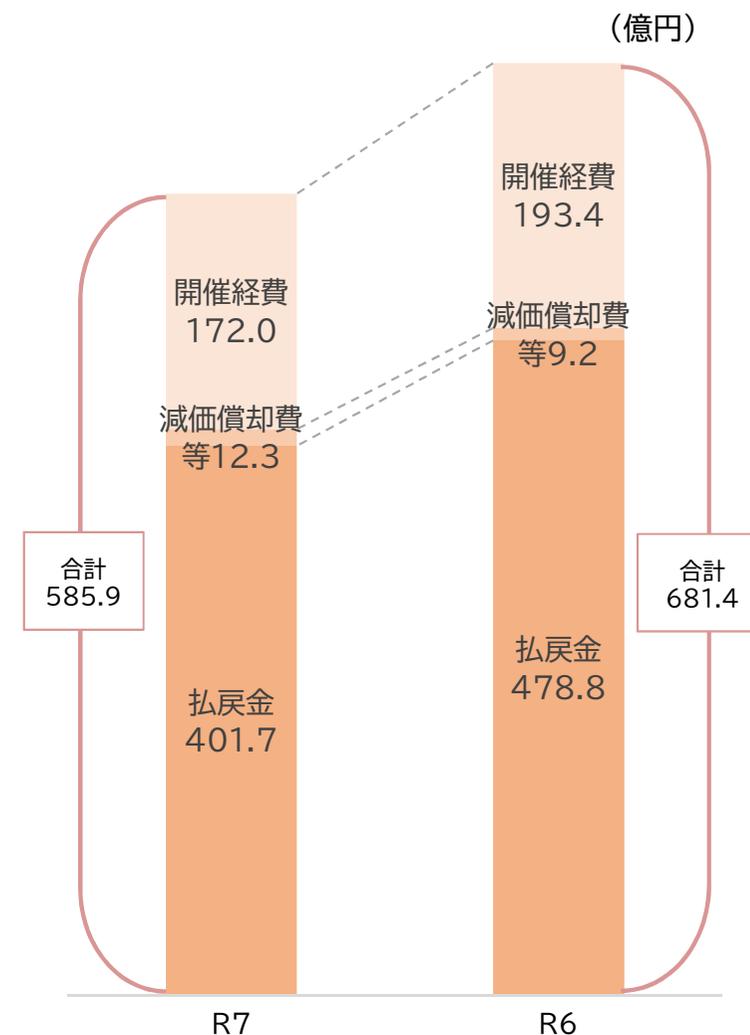
### 収益的支出

- ◆ 開催収益の減少に伴い、払戻金で77億1千万円、返還金で5億1千万円など、売上連動経費が94億6千万円減少し、支出全体として95億5千万円の減

収益的収支の収入・支出の推移



収益的支出の比較



# 資本的収支

## 資本的収入

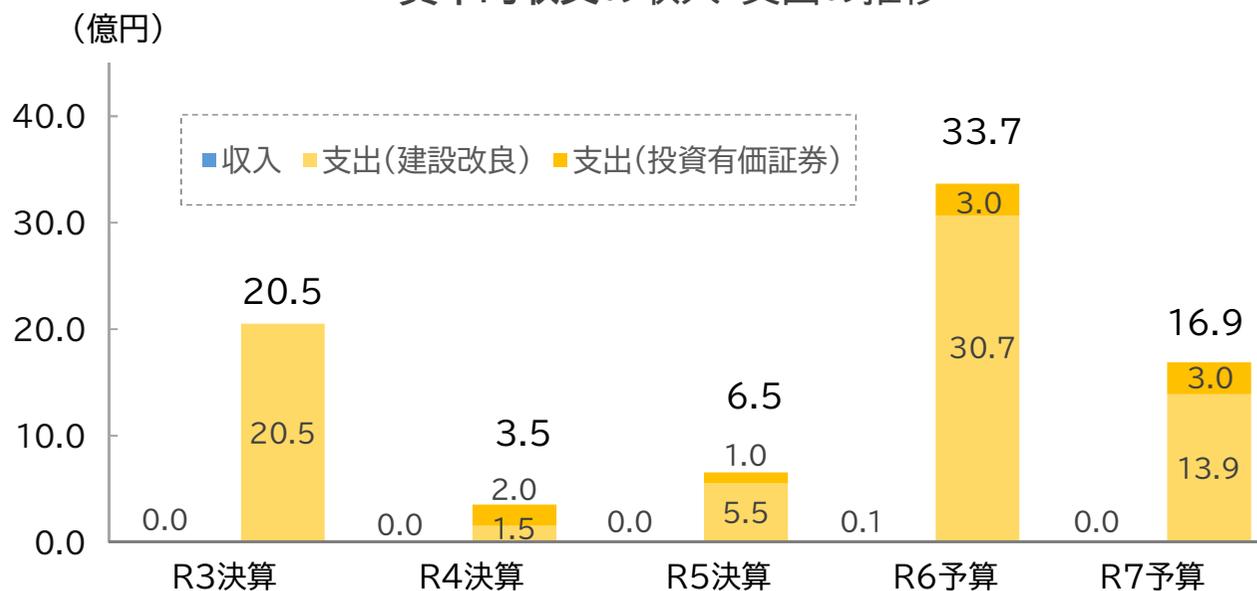
款 項 目	令和7年度	令和6年度	増減額
モーターボート競走事業資本的収入	1	10,484	△ 10,483
補助金	-	10,483	△ 10,483
固定資産売却代	1	1	-

## 資本的支出

款 項 目	令和7年度	令和6年度	増減額
モーターボート競走事業資本的支出	1,689,474	3,368,776	△ 1,679,302
人件費	68,460	68,001	459
建設改良費	1,320,014	2,999,775	△ 1,679,761
投資有価証券	300,000	300,000	-
予備費	1,000	1,000	-

- ◆ 資本的収入では、投票機器等の更新に係る補助金の皆減により、1千万円の減
- ◆ 資本的支出では、競技エリア施設整備事業の減等により、16億8千万円の減

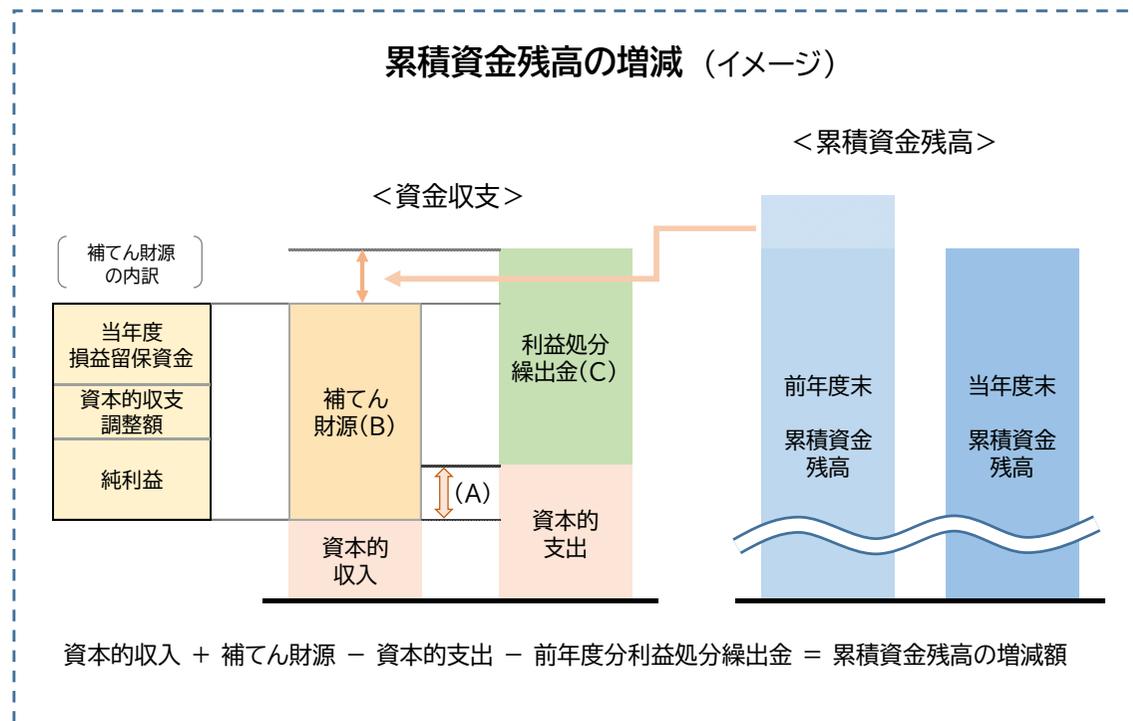
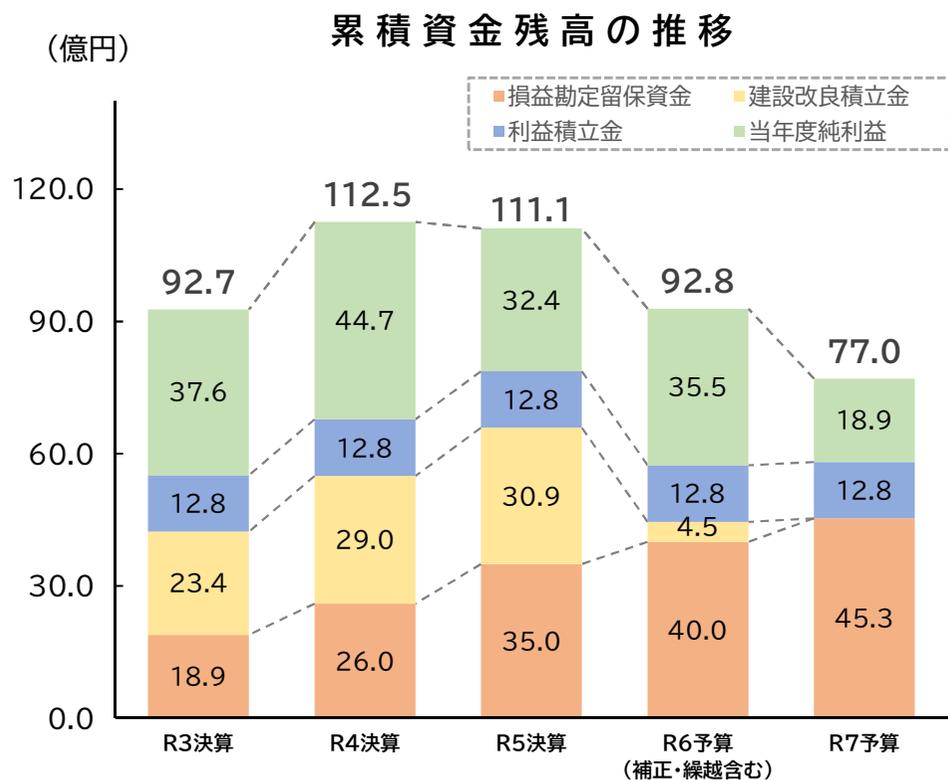
## 資本的収支の収入・支出の推移



年度	主な工事等(億円)	
R3	競走場施設改修	(16.4)
R4	大時計設備改修	(0.8)
R5	メインスタンド屋内観覧席改修	(2.0)
R6	投票機器等更新	(7.0)
	メインスタンド屋外観覧席改修	(3.3)
R7	特高電気室改修	(2.2)

### 3. 累積資金残高(ストックの視点)

#### 累積資金残高



#### 資金収支の推移

(単位:百万円)

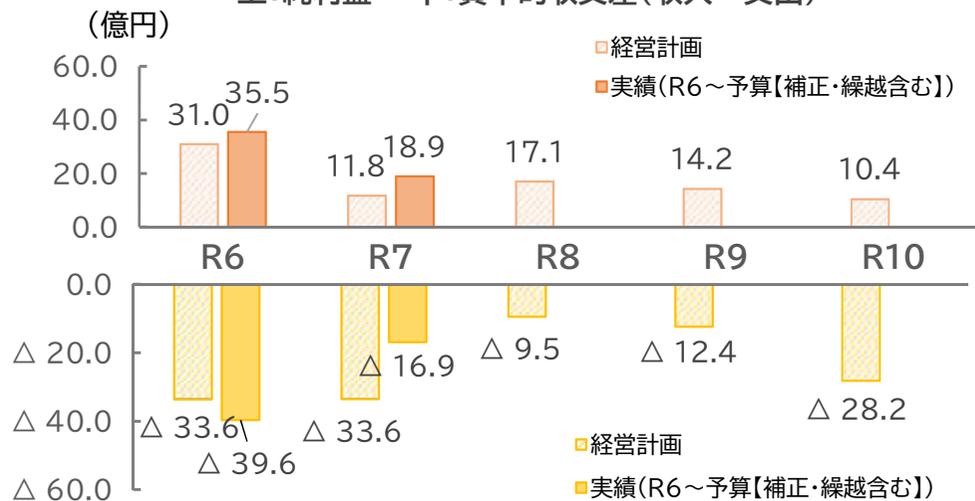
	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算 (補正・繰越含む)	R7予算
資本的収支の差(A)	△ 2,053	△ 352	△ 654	△ 3,964	△ 1,689
補てん財源(B)	4,863	5,394	4,287	4,679	2,956
利益処分繰出金(C)	△ 821	△ 3,057	△ 3,777	△ 2,543	△ 2,848
資金収支(A+B+C)	1,989	1,985	△ 144	△ 1,828	△ 1,581

- ◆ 令和7年度末の累積資金残高は、令和6年度末と比較して15億8千万円の減少
- ◆ 経営計画に基づき、長期的な視点で施設整備に係る資金の積み立てを実施

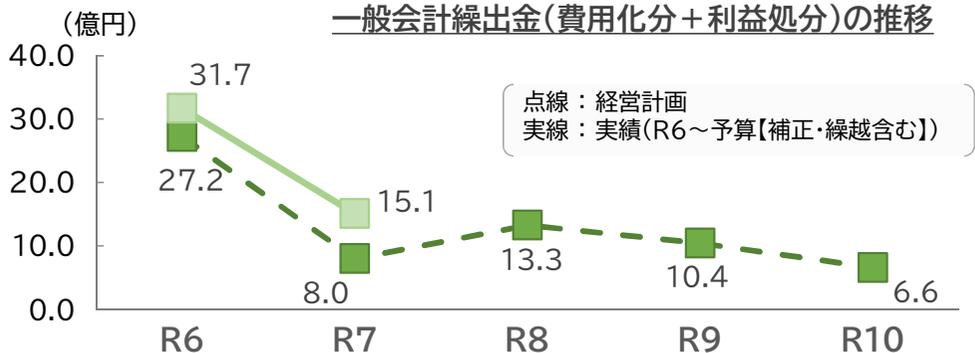
## 4. 経営計画との比較

純利益と資本的収支差の推移(経営計画との比較)

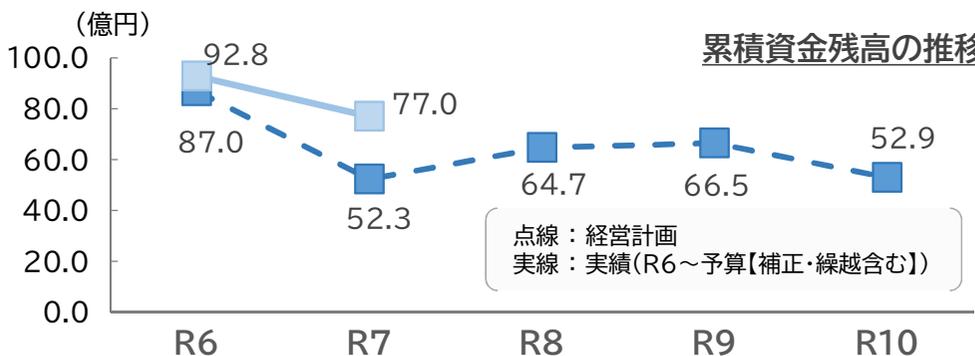
上:純利益 下:資本的収支差(収入-支出)



一般会計繰出金(費用化分+利益処分)の推移



累積資金残高の推移



令和7年度 収益的収支

(税抜、単位:百万円)

	経営計画(A)	予算(B)	差引(B-A)
収益的収入	55,176	60,529	5,353
収益的支出	53,999	58,641	4,642
純利益	1,177	1,888	711

令和7年度 資本的収支

(税込、単位:百万円)

	経営計画(A)	予算(B)	差引(B-A)
資本的収入	-	-	-
資本的支出	3,355	1,689	△ 1,666
収支差	△ 3,355	△ 1,689	1,666
補てん財源	2,287	2,956	669
利益処分繰出金	△ 2,400	△ 2,848	△ 448
資金収支	△ 3,468	△ 1,581	1,887

令和7年度末 累積資金残高

(単位:百万円)

	経営計画(A)	予算(B)	差引(B-A)
累積資金残高	5,229	7,699	2,470

- ◆ 純利益は、経営計画と比較して、7億1千万円の増加見込み
- ◆ 累積資金残高は、経営計画と比較して、純利益が改善したことに加え、競技エリア工事の遅れの影響もあり、24億7千万円の増加